

## Ⅱ 火災の概要

### 1. 火災の概要

#### (1) 出火件数と出火率

平成24年の出火件数は396件で、39件減少した。全都道府県中では、第29位となっている。また、出火率（人口1万人当たりの出火件数）は、2.8件となっており、全国平均（3.5件）に比べ、0.7件下回っている。

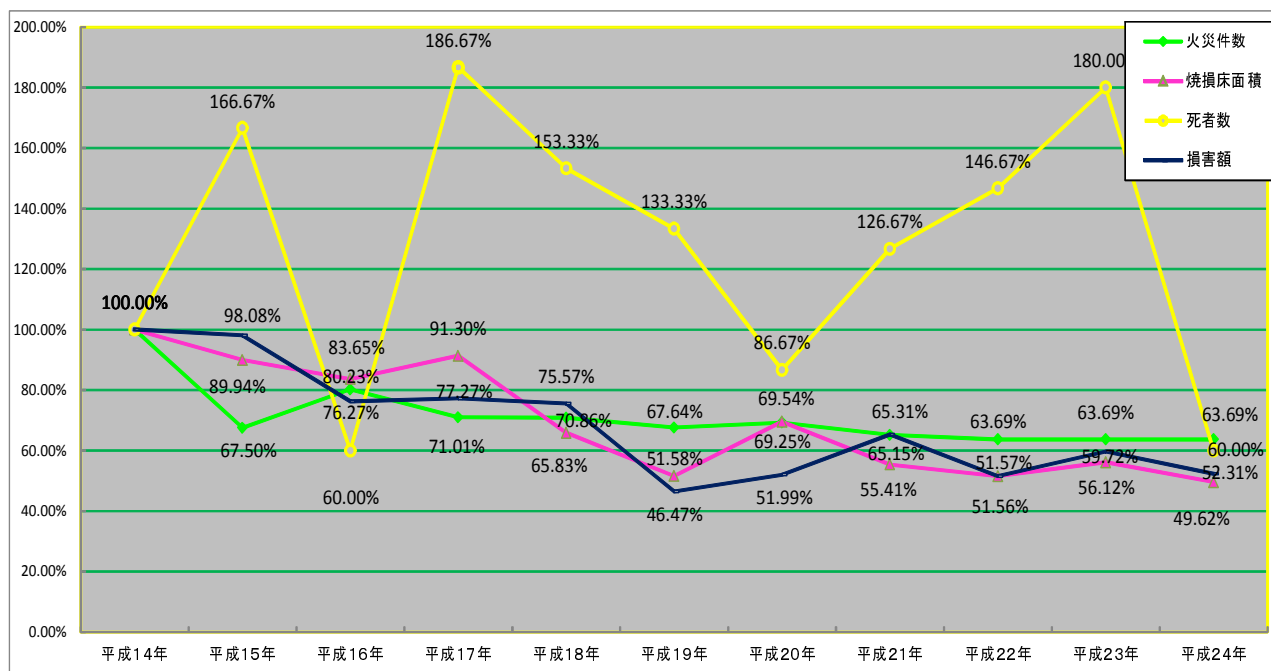
火災種別ごとの出火件数は、建物火災が241件（60.9%）で最も多く、その火元用途は、住宅が149件で、最も多くなっている。又、林野火災は11件で、前年に比べ6件減少した。

一日当たりの出火件数は1.1件（前年1.2件）で、無火災の市町村は曾爾村、御杖村、山添村、野迫川村の4村である。

#### 火災種別出火件数

区 分	単位	平成24年	平成23年	前 年 対 比	
				増 減 数	増 減 率
建物火災	件	241	252	△11	△4.4%
林野火災	件	11	17	△6	△35.3%
車両火災	件	54	46	8	17.4%
その他火災	件	90	120	△30	△25.0%

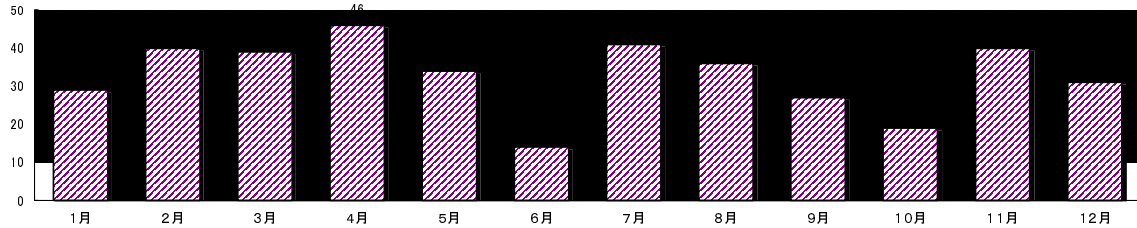
#### 火災の傾向 (平成14年=100)



(2) 月別出火状況

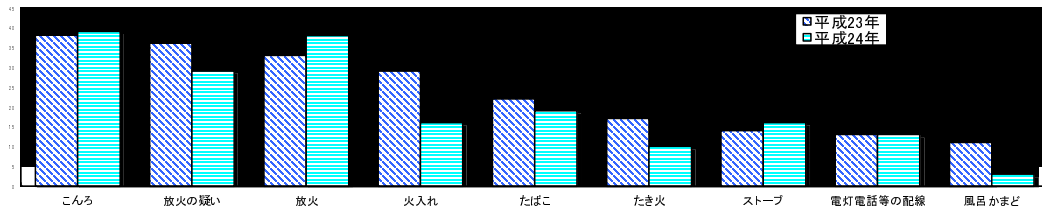
月別の出火件数は、4月が46件（全体の11.6%）で最も多く、次いで7月の41件（10.4%）、2月と11月の40件（10.1%）となっており、最も少ない月は、6月の14件（3.5%）である。

月別出火件数



(3) 出火原因

出火原因の大半は、放火や火の不始末、不注意から発生している。平成24年中の出火原因の第1位は、「こんろ」による火災が39件（10.0%）、第2位が「放火」によるもので38件（9.7%）、第3位は「放火の疑い」によるもので29件（7.4%）となっている。



(4) 焼損棟数と焼損面積

平成24年中の火災の建物焼損棟数は341棟で、前年に比べ36棟（10.0%）減少し、そのうち全焼は68棟（前年102棟）で、焼損棟数合計の19.9%を占めている。

建物焼損床面積は11,319㎡で、焼損表面積は1,310㎡であった。林野焼損面積は266aで、前年に比べ29a減少した。

焼損棟数と焼損面積

	建 物							林 野		
	建 物 火 災 件 数	焼 損 棟 数					焼 損 面 積		林 野 火 災 件 数	焼 損 面 積
		合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	床 面 積	表 面 積		
平成22年	275	345	77	24	100	144	11,763	1,554	9	366
平成23年	252	377	102	23	112	140	12,802	2,319	17	295
平成24年	241	341	68	27	119	127	11,319	1,310	11	266

(5) り災世帯とり災人員

平成24年中の火災でり災した世帯数は214世帯で、前年に比べ47世帯減少、そのうち全損は68世帯で、全体の31.8%を占めている。

り災人員は520人で、前年に比べ47人減少した。

り 災 世 帯 と り 災 人 員

	り 災 世 帯 数				り 災 人 員	1 日 平 均 り 災 人 員
	合 計	全 損	半 損	小 損		
平成22年	188	35	13	140	502	1.4
平成23年	261	73	15	173	567	1.6
平成24年	217	52	14	151	520	1.4

(6) 死傷者数

平成24年の火災による死者は9人で、前年に比べ18人減少した。

死者が生じたのは、建物火災によるものが6人、車両火災によるものが2人、その他火災によるものが1人であった。

死に至った経過は、放火自殺1人、その他8人となっている。

負傷者は89人で、前年に比べ15人の増加となった。

死 傷 者 の 数

	死 者 年 齢 別														負 傷 者
	0～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51～60	61～70	71～80	81～	不 明	計	男	女	不 明	
22年			2	2		5	4	4	5		22	12	10		73
23年		1		1	1	2	9	9	4		27	20	7		74
24年				2		2	4		1		9	6	3		91

死者の生じた火災と出火時刻

	火 災 種 別					出 火 時 刻						
	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	その 他 火 災	計	0～4	4～8	8～12	12～16	16～20	20～24	不 明 調 査 中
22年	15		3	4	22	5	4	3	2	5	1	2
23年	22		1	4	27	3	5	3	4	4	7	1
24年	6	1	2	0	9	2	0	2	2	1	2	0

## 死者の発生した経過と死因

	死者の発生した経過							死 因					
	逃 げ 遅 れ	出火後 再侵入	着 衣 着 火	放 火 自 殺	その他	不 明	計	火 傷	一 酸 化 炭 素 中 毒	打 撲 ・ 骨 折 等	自 殺	そ の 他	不 明
平成22年				7	7	8	22	3	10		7		2
平成23年				7	12	8	27	1	19		7		
平成24年				1	3	5	9	2	6		1		

### (7) 損害額

平成24年中の火災による損害額は11億6,461万円で、前年に比べ1億6,491万円増加した。うち建物火災は10億7,835万円で、全体の92.6%を占めている。

また、火災一件当たりの損害額は294万円で、1日当たりに換算すると、319万円が毎日灰になっていることになる。